

2023年4月17日

会員の皆様へ

公益社団法人日本助産師会
会長 島田 真理恵

出産費用の保険適用化検討に対する本会の見解について

日ごろより本会の活動にご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、今般、政府が出産費用への保険適用を含む経済支援を検討していることが報道されており、開業助産師の方々をはじめ、会員の皆様は不安に感じておられることと存じます。

令和5年4月12日衆議院厚生労働委員会において、岸田文雄内閣総理大臣より、出産費用については、各党から様々な議論や提案が出ているところであり、これらを踏まえて、出産費用の見える化をすすめて、その効果等の検証を行ったうえで、次の段階として出産費用の保険適応の導入を含めた出産に関する支援等のあり方について、検討を行う旨の答弁がありました。今後、政府は、出産費用への保険適用を議論する前に出産費用の見える化を図っていくことを優先課題とし、厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）による研究班を発足させ、検討を開始すると聞いています。この研究班に、本会からは安達久美子副会長が参加します。

今後、本会は、会員の皆様のご意見をお聞きする機会を設けます。また、関連団体と協働の上、妊産婦の方々や助産所に不利益が生じることがないような制度創設となるよう、活動していく所存です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

以上